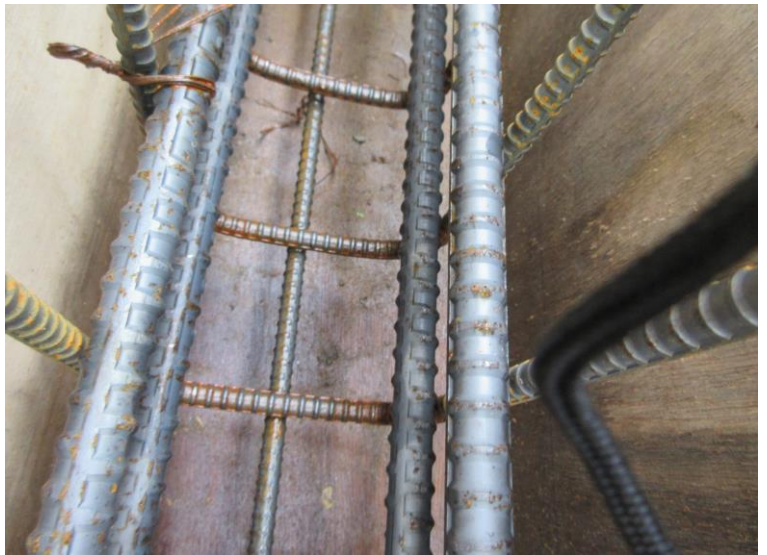


現況検査により認められる状況の記録

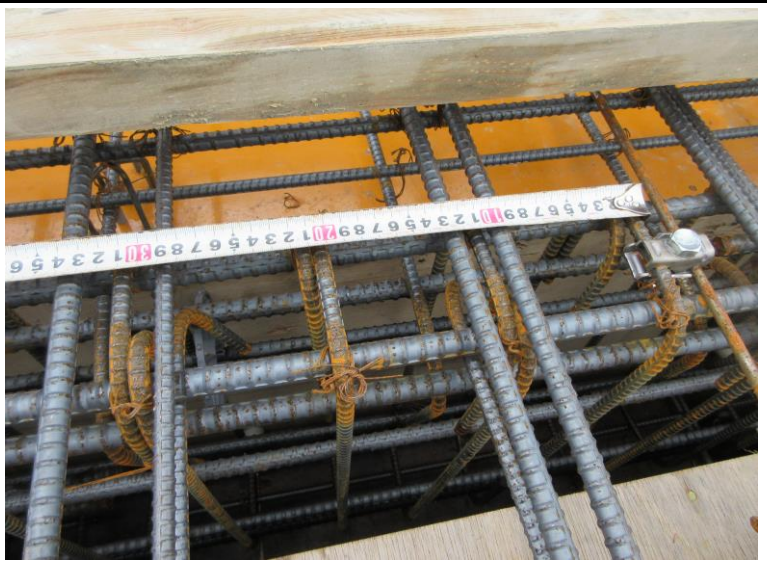
令和5年6月12日	
NO	31
場所	BY 5 通り
部位	3 階床梁 (G 1 B)
同上。	




令和5年6月12日	
NO	32
場所	BY 5 通り
部位	3 階床梁 (G 1 B)
同上。	

令和5年6月12日	
NO	33
場所	BY 5 通り
部位	3 階床梁 (G 1 B)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋：D10@100mm)	

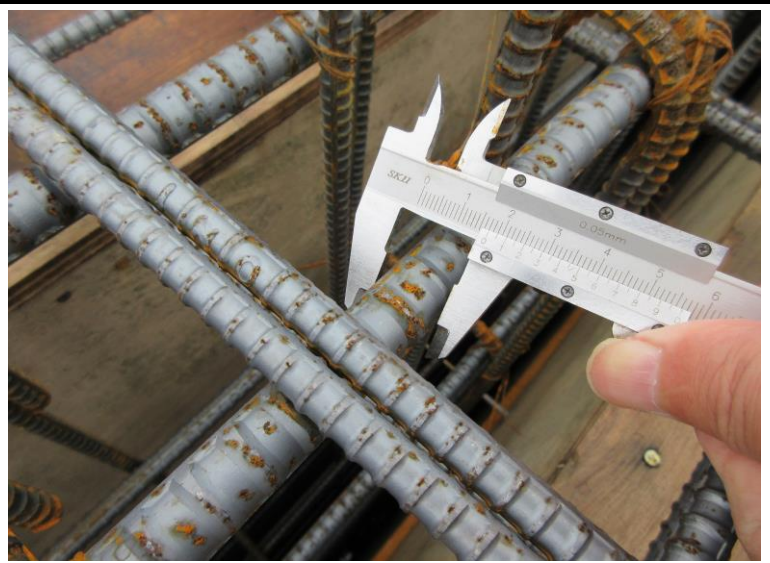



現況検査により認められる状況の記録


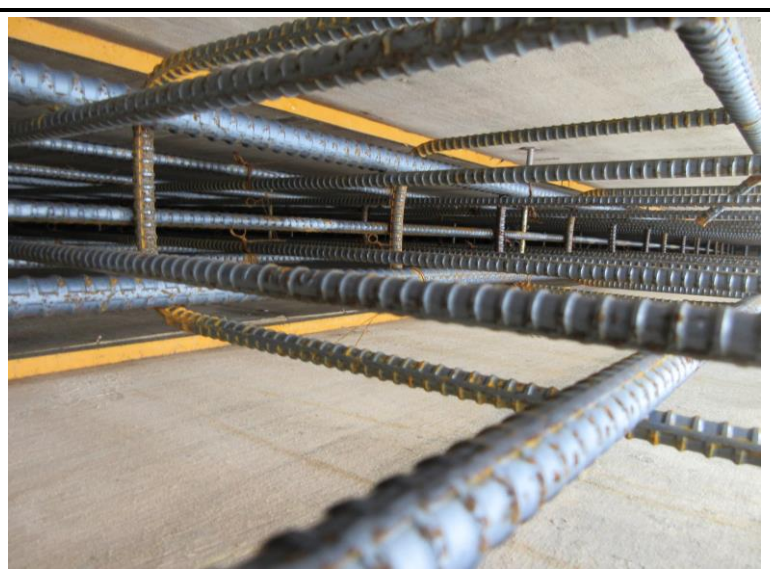
令和5年6月12日	
NO	34
場所	B X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
B X 4 通りの3階床梁 (G 0) の配筋組の状況。	




令和5年6月12日	
NO	35
場所	B X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋：2 - D16)	

令和5年6月12日	
NO	36
場所	B X 4 通り
部位	3階床梁 (G 0)
同上。	

現況検査により認められる状況の記録

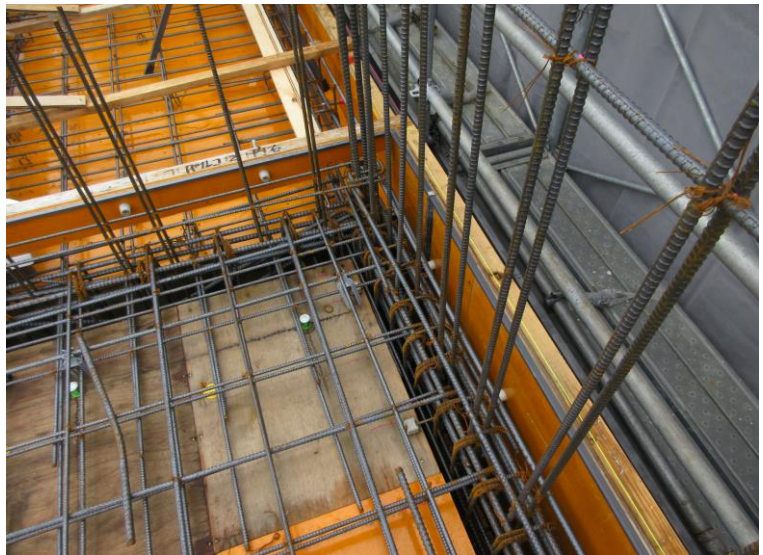
令和5年6月12日	
NO	37
場所	B X 4 通り
部位	3 階床梁 (G 0)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋：D10@200mm)	




令和5年6月12日	
NO	38
場所	B X 4 通り
部位	3 階床梁 (G 0)
スペーサーが適切に設置されていることを確認。また、梁側面の鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。	

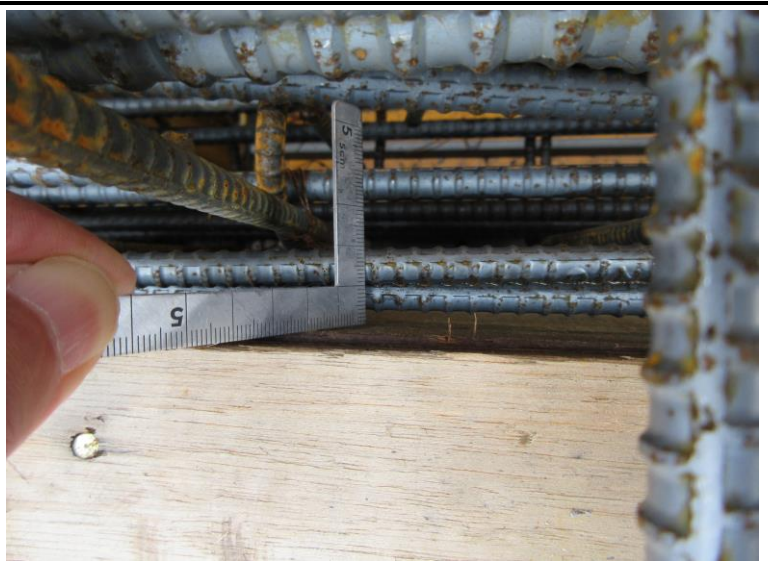



令和5年6月12日	
NO	39
場所	B Y 8 通り
部位	3 階床梁 (G 1)
B Y 8 通りの 3 階床梁 (G 1) の配筋組の状況。	

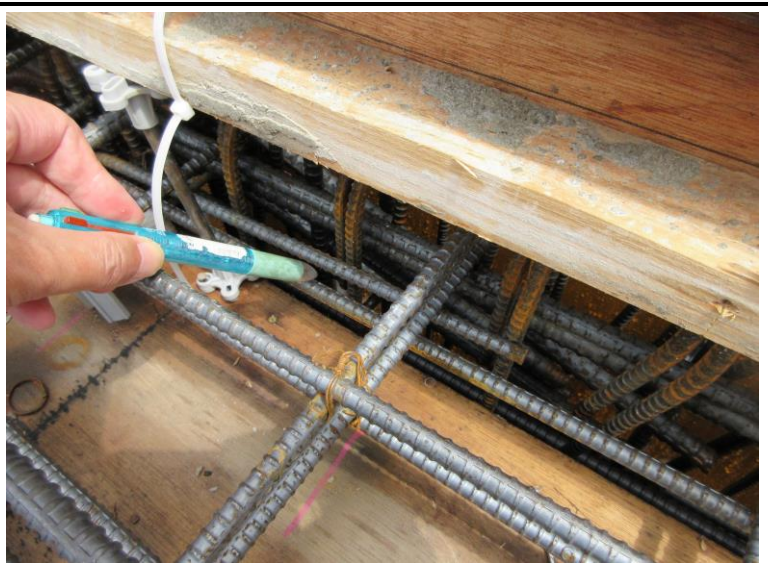


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	40
場所	BY 8 通り
部位	3階床梁 (G 1)
<p>BY 8 通りの3階床梁 (G 1) 部分では、CSの補強筋 (定着部分) が梁側面に入り込んでいる為、鉄筋かぶり厚さが不足している箇所があることを指摘。</p>	
	



令和5年6月12日	
NO	41
場所	BY 8 通り
部位	3階床梁 (G 1)
<p>上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。(鉄筋かぶり厚さに影響がないスラブ内部に調整)</p>	
	

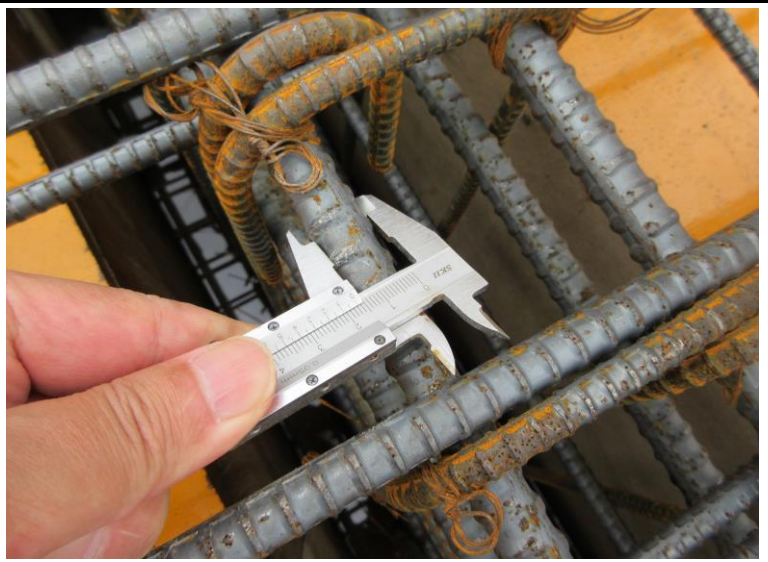


令和5年6月12日	
NO	42
場所	BY 5 通り
部位	3階床梁 (G 1 B)
<p>計画通りの配筋組であることを確認。(上下主筋: 2/2 - D16)</p>	
	

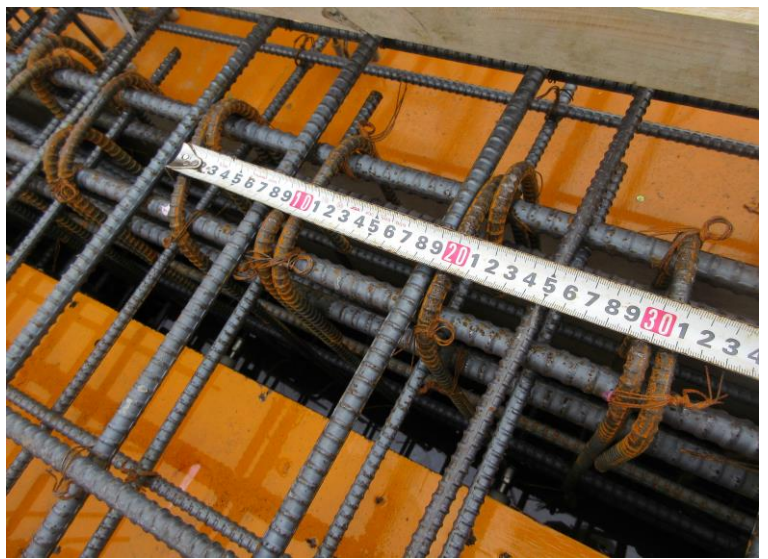


現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	43
場所	BY5通り
部位	3階床梁 (G1B)
同上。	



令和5年6月12日	
NO	44
場所	BY5通り
部位	3階床梁 (G1B)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋：D10@100mm)	



令和5年6月12日	
NO	45
場所	BY5通り
部位	3階床梁 (G1A)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋：2/2 - D16)	



現況検査により認められる状況の記録

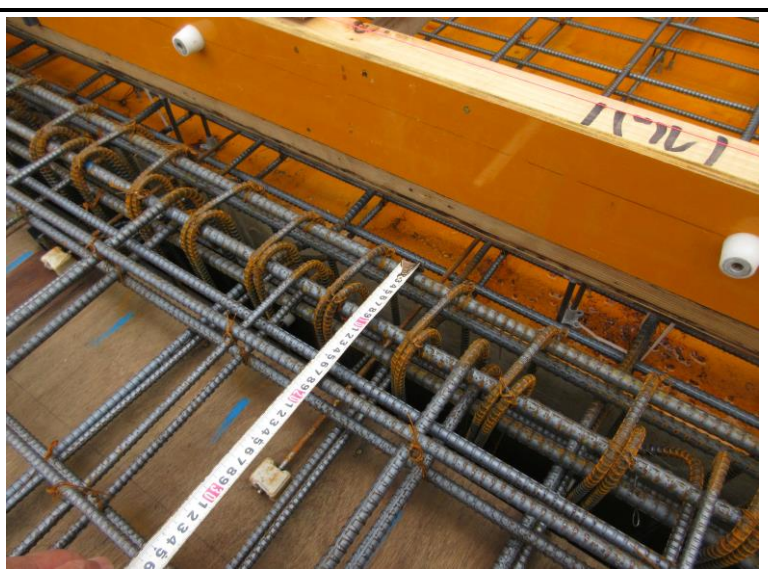
令和5年6月12日	
NO	46
場所	BY5通り
部位	3階床梁 (G1A)
同上。	




令和5年6月12日	
NO	47
場所	BY5通り
部位	3階床梁 (G1A)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋：D10@150mm)	




令和5年6月12日	
NO	48
場所	AY3通り
部位	3階床梁 (G1B)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋：2/2 - D16)	

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	49
場所	AY3通り
部位	3階床梁 (G1B)
同上。	




令和5年6月12日	
NO	50
場所	AY3通り
部位	3階床梁 (G1B)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋：D10@100mm)	

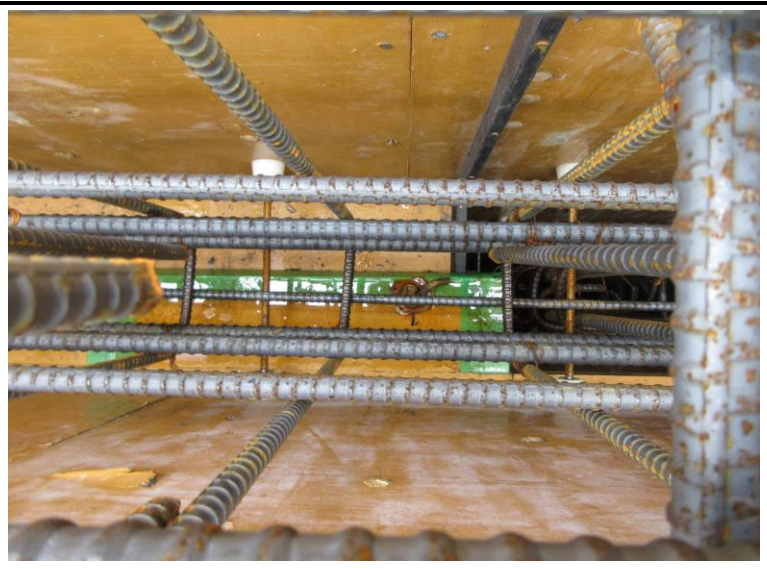



令和5年6月12日	
NO	51
場所	AY3通り
部位	3階床梁 (G1A)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋：2/2 - D16)	


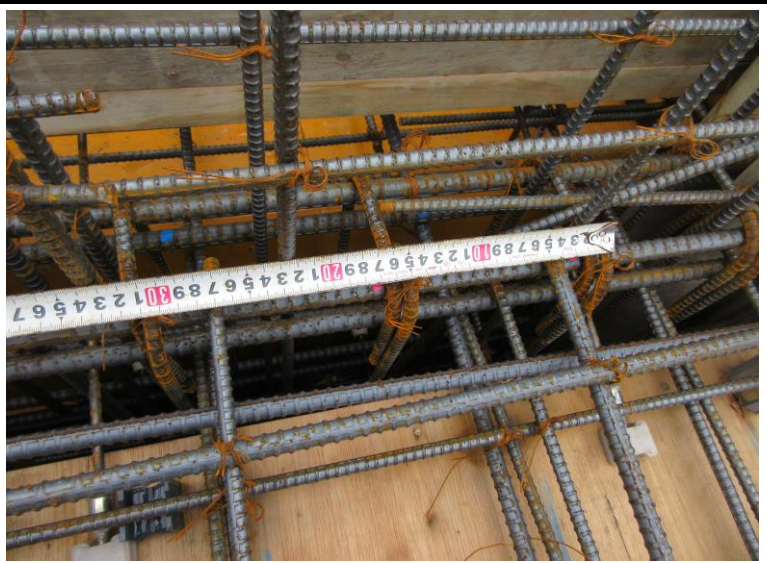



現況検査により認められる状況の記録

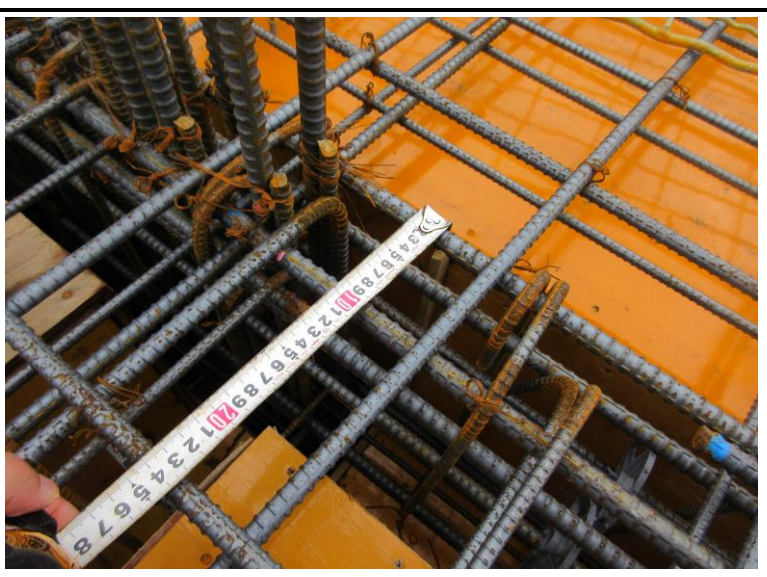
令和5年6月12日	
NO	52
場所	AY 3 通り
部位	3 階床梁 (G 1 A)
同上。	

令和5年6月12日	
NO	53
場所	AY 3 通り
部位	3 階床梁 (G 1 A)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋 : D10@150mm)	

令和5年6月12日	
NO	54
場所	BY 4 通り
部位	3 階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋 : 2/2 - D16)	

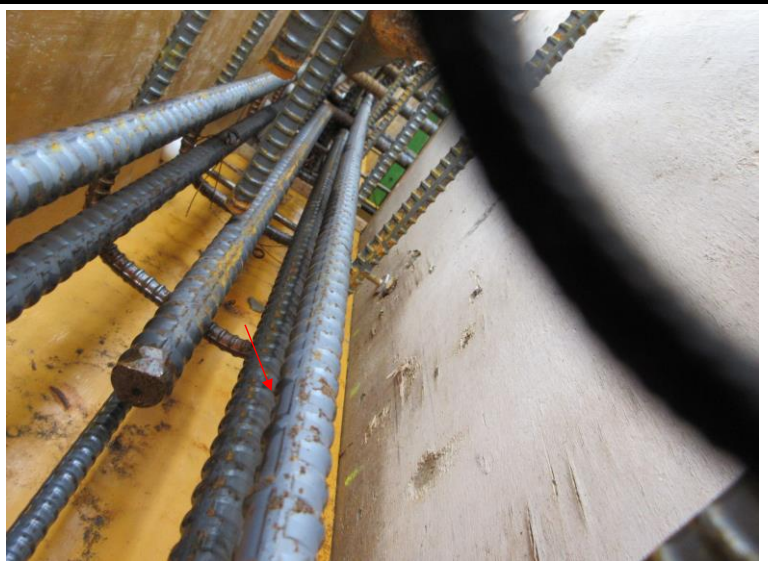



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	55
場所	BY 4 通り
部位	3 階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋：D10@200mm)	




令和5年6月12日	
NO	56
場所	BY 4 通り
部位	3 階床梁 (G 1)
BY4通りのG1梁の下端主筋間に空き寸法が不足している箇所があることを指摘。	

令和5年6月12日	
NO	57
場所	BY 4 通り
部位	3 階床梁 (G 1)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	


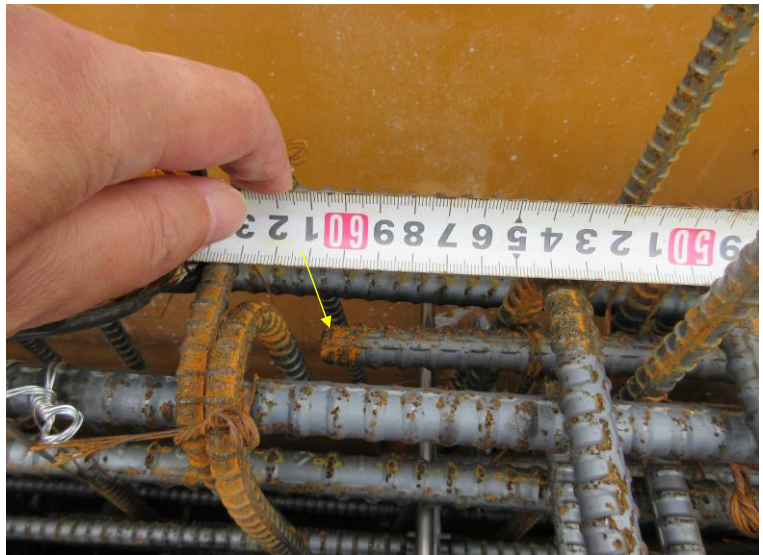



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	58
場所	BY4通り
部位	3階床梁 (G1)
スリーブ (150φ) 貫通部には、計画 (施工図) 通りにダイヤレンNS (高強度開口補強金物: 評定品) が設置されていることを確認。	




令和5年6月12日	
NO	59
場所	BY4通り
部位	3階床梁 (G1)
BX1通り (G1梁) への定着長さ (L2: D16×35=560mm) が確保されていることを確認。	

令和5年6月12日	
NO	60
場所	BX1通り
部位	3階床梁 (G1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋: 2/2 - D16)	